

【ご案内】 (7/23開催) 「開発とビジネス勉強会」 (BOPビジネス) (GRIPS開発フォーラム)

日頃より、GRIPS開発フォーラムの活動にご理解、ご協力を頂きまして、ありがとうございます。

当フォーラムでは、産官学やNPOなどのマルチステークホルダーによる相互学習、知的ネットワーク構築の場を提供する「開発とビジネス」をテーマとした勉強会を開催しております。

今回は、今年度立ち上げた「開発とビジネス勉強会」(BOPビジネス)の第2回開催のご案内です。

近年、企業の資金や技術力と、開発援助機関・専門家・NPOなどがもつ途上国の経験やネットワークを組み合わせ、世界の開発課題の解決にむけて協働する取組みが広がっています。

今回は、最近までJICAインド事務所で「製造業経営幹部育成(VLFM)プログラム」を担当されていた片井啓司氏をスピーカーに迎え、インドにおけるBOPビジネスの事例とイノベーションの在り方につき、お話頂くこととなりました。

ご関心のある方は、ぜひお申し込みください。

■過去に開催した「開発とビジネス勉強会」(BOPビジネス)の詳細は下記よりご覧いただけます。

http://www.grips.ac.jp/forum/newpage2008/development_and_business.htm

=====

第2回「開発とビジネス勉強会」(BOPビジネス) (7/23)

■テーマ： BOPビジネスにおけるイノベーション：「チョットクール」≒iphone?

日本国内でもBOPビジネスへの取組は進んでいます、新製品の開発から市場への投入までに至っているケースはまだ多くないのではないのでしょうか？

BOPビジネスには多様なビジネスモデルが考えられますが、「新商品開発から新市場創造まで」を含むビジネスの具体的事例として、インドで開発された簡易型冷蔵庫「チョットクール」の事例を紹介させていただきます。

※「チョットクール」は全く新しい商品カテゴリーの開発と同商品の市場創造のあり方からiphoneになぞらえられることもあります。また、2012年には世界中のイノベティブな製品を対象とした米国エジソン賞のベスト新製品賞(社会インパクト部門)で金賞を得ました。

同商品の開発にあたっては、JICA「製造業経営幹部育成(VLFM)プログラム」での顧客の潜在ニーズを把握するモジュールでの学びと経験が活用されています。JICAインド事務所においてVLFM事業を担当された片井啓司氏をスピーカーに迎え、BOPビジネスにおけるイノベーションの在り方について考えます。

■日時： 2012年7月23日(月) 18時半～ (2時間程度)

■スピーカー： 片井 啓司 氏 独立行政法人国際協力機構(JICA)企画部総合企画課 主任調査役(前・インド事務所勤務)

■皆様との意見交換

■会場：

政策研究大学院大学（GRIPS）1階 会議室1A&B

〒106-8677 東京都港区六本木7-22-1

- a. 都営大江戸線 六本木駅 徒歩5分
- b. 東京メトロ日比谷線 六本木駅 徒歩10分
- c. 東京メトロ千代田線 乃木坂駅 徒歩6分

<http://www.grips.ac.jp/jp/about/access/>

■お申し込み方法：

御出席いただける方は、件名に「BOPビジネス勉強会 7/23」と記載の上、

お名前、ご所属先、ご連絡先（メールアドレス）を明記して、7月19日（木）までに、GRIPS開発フォーラム・津崎（t-tsuzaki@grips.ac.jp）までお申し込み下さい。

（車でお越しの際は、本学の駐車場の関係上、車種、ナンバー及びお車の色を事前にご連絡ください）

=====